

平成24年度 事業報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

学校法人身延山学園

平成24年度事業報告書 項目

〔1〕法人の概要

1. 設置する学校・学部・学科等

○身延山大学

仏教学部 仏教学科・福祉学科

○身延山高等学校

普通科

2. 学部・学科等の入学定員、入学者数の状況（平成24年5月現在）

○身延山大学（合計112名）

仏教学部

仏教学科 定員20名 入学者数28名（内編入学者数8名）

福祉学科 定員20名 入学者数15名（内編入学者数1名）

○身延山高等学校（合計87名）

普通科 定員40名 入学者数28名

3. 役員の数（平成24年5月現在）

○理事 9名（うち、理事長1名）

監事 2名

4. 教員の数（平成24年5月現在）

○身延山大学（合計80名）

仏教学部 教授11名 准教授4名 講師5名

非常勤教員60名

○身延山高等学校（合計21名）

普通科 専任教諭12名

非常勤講師9名

5. 職員の数（平成24年5月現在）

○身延山学園 嘱託1名

○身延山大学 専任14名 嘱託4名 パート3名

○身延山高等学校 専任1名

〔2〕平成24年度の事業の概要

＜当該年度の主な事業の目的・計画＞

◎重点目標

1. 学園

(1)財務の健全化

(2)学園運営組織の見直し

2. 大学

(1)広報・学生募集の強化

(2)教育・研究の強化

3. 高校

(1)生徒募集活動推進

(2)生徒の「行きたい学校」、保護者の「生かしたい学校」づくり

1. 学園

1. 財務の健全化

(1)収入面

①寄付金 — 教育振興基金への寄付金をお願いを行なった

166件 13,842千円 (24年4月1日～25年3月31日)

366件 18,132千円 (24年2月 ～ 25年3月31日)

— 学長、法人事務局長による本山、宗務院、宗門各寺院等への働きかけを行なった

②補助金 — 国庫補助金・県補助金の対象となる事業を積極的に行い、交付金の増加に努めた

(2)支出面

①人件費の見直し — 賞与支給額の減額(年3.5ヶ月⇒年3.3ヶ月)

②各種事業(工事等にかかるもの)の凍結 — 最低限必要な事業のみ行った

(3)主な事業

①工房の天井工事

②高校の図書室エアコン設置工事

2. 学園運営組織の見直し

①常勤理事会の立ち上げ — 法人の経営及び教学方針に基づく運営を迅速かつ適切に行うため

②経営戦略委員会の立ち上げ — 将来構想の基本計画、財政状況全般等を審議するため

③専務理事職の設置 — 学園の組織強化、身延山久遠寺との関係強化、更なる健全経営、迅速な意思決定の強化等を図るため

2. 大学

〔入試・広報部門〕

1. 入学志願者勧誘

(1) 仏教学科

① 全国寺院・宗務所・同窓会・同窓会長宅等訪問

訪問先 60 先超 訪問時期 5 月 ～ 10 月 訪問者 10 名

② 寺院個別に訪問し入試広報活動

訪問先 20 先超 訪問時期 5 月 ～ 翌3月 訪問者 4 名

(2) 福祉学科

山梨県内・静岡・長野県内高校訪問

訪問先 200 先超 訪問時期 5 月 ～ 翌2月 訪問者 10 名

2. ホームページの改定

ホームページでの広報機能を高めるべく継続して改定を実施。

3. オープンキャンパスの実施

オープンキャンパスは随時設定。それ以外に8月3日(金)に特別開催を実施し、21名の参加をみた

4. 入学試験の実施

(1) 一般公募制推薦入学試験 A — 11 月(本学)

(2) 一般公募制推薦入学試験 B — 12 月(本学)

(3) 一般入学試験 A — 2 月(本学)

(4) 一般入学試験 B — 3 月(本学)

5. 入学者選抜における高・大連携

(1) 身延山高等学校の生徒を対象にした入試広報活動

8月3日(金)に特別開催したオープンキャンパスへの動因を図り、同校より10名の入学者を確保した。

(2) 指定校推薦入学の推進

山梨・静岡の通学圏にある高校及び本学アドミッションポリシーに即した高等学校を指定校として入学を希望する高等学校の生徒が対象

過去数年間にわたる受験生の人数、当該学校からの学生の入学後の勉学状況、また当該高等学校からの申し出、地域性を考慮。指定校の数は現在160校である。

〔教務部門〕

1. 学部の教育課程

(1) 新入生ガイダンスの実施(4月)

4月の開講前に大学生活を送るうえでの全般的な指導。

(2) 新入生オリエンテーションの実施(4月)

履修指導、資格関係ガイダンス。

(3) 在校生に対するガイダンスの実施(4月・10月)

履修指導、資格関係ガイダンス。

(4) ゼミナール・ガイダンスの実施(12月)

2年生を対象としたゼミナール・ガイダンス。

(5) 卒業説明会の実施(12月)

3年生を対象とした卒業論文に関するガイダンス。

2. オフィスアワーの実施

各教員により週に2時間以上実施。

3. 留年者に対する特別指導ガイダンスの実施

各学年終了時点で単位取得状況が芳しくない者に特別指導ガイダンスを実施し、単位取得状況の改善を促した。

〔学生支援部門〕

1. 学生への経済的支援

(1) 奨学金制度の説明

50名超が参加 学内奨学金については支援委員会で検討、学外資金については申請手続きの補助を行なった。(4月)

なお、4月以降も年間を通して、奨学金・学納金についての相談を受付けている。

2. 健康相談等

(1) 定期健康診断の実施

年度当初のガイダンス時(4月)

内容：身長・体重・視力・血圧・内科検診・胸部X線間接撮影・心電図・尿検査
受診率80%

これらの受診結果を基に、学生個々に生活指導を行なうと同時に、メンタルな健康保持のため、面接時に状況を聴取している。

学生支援委員会のもと学生支援室の職員が主にその担当となるが、女子学生の増加に伴い、女性教員が担当を分担している。

〔就職部門〕

(1) 就職ガイダンスと就職セミナーの実施

就職ガイダンス4月、就職セミナー5月、11月、1月の3回実施。延べ80名超が参加した。

(2) 就職相談の受付

年間を通して就職支援担当者が相談受付を行っており就職率は高い。24年度は91.7%。

〔図書館〕

(1) 図書館ガイダンス開催(4月)

(2) 身延山宝物館・身延山大学図書館合同による展覧会および、当大学教授による講

- 演会の開催(5月～6月)
- (3)防災訓練実施(地震7月、火災10月)
- (4)貴重本書庫内燻蒸作業(9月)
- (5)書道履修学生の作品展の開催(11月～12月)
- (6)図書運営委員会・図書選定の実施(各年2回)

〔東洋文化研究所〕

- (1)所報の発行(4月)
- (2)研究例会の開催(4月)
- (3)ラオスプロジェクトの実施(2～3月)
- (4)叢書の発行「身延山資料叢書 第三巻」(3月)
- (5)悲母観音制作の継続(東日本大震災)

3. 高校

1. 学習活動・学習指導の強化

- (1)年4回の学習指導の強化(全教職員による班別の学習指導)
 - ①定期試験2週間前の学習強化期間の設定
 - ②7時間目授業の設定
 - ③朝テストの実施 ④ゼミ学習の実施 ⑤放課後の学習指導の強化
 - ⑥本院寮生への夜間の学習指導 定期テストの2週間前(午後6時30分～8時)
年4回
- (2)放課後の学習会の実施(月・火・金)
個別学習指導・教科指導等
- (3)検定試験指導
 - ①日本漢字能力検定試験の指導(級別指導体制・全教員による指導)(年3回)
 - ②情報処理検定指導(マイクロソフト、ワード、エクセルの技能資格)(年2回)
- (4)その他の活動
 - ①読書活動 読書の時間の設定・朝読書週間の実施
 - ②スピーチ活動 ③弁論大会への指導
- (5)指導力の向上
 - ①年間指導計画の作成 ②シラバス作成と生徒へのガイダンス指導(4月)
 - ③指導案授業の実施と管理職による授業見学の実施(6月・2月)
 - ④職員研修の実施(年4回)

2. 生徒指導

- (1)講演等
 - ①携帯電話利用教室(4月) ②薬物乱用教室(7月)
 - ③交通安全教室(7月) ④エイズ講演会(峡南保健事務所)(12月)
- (2)登下校指導
 - ①JR身延駅前指導 ②JR身延線乗車指導(2月)
- (3)防災訓練 山梨県実践的防災教育推進委託事業

- ①避難訓練（4月・7月・9月・12月・3月）
- ②防災訓練及び救急法・AED講習（消防署）（12月） ③下校訓練（3月）
- (4)生徒育成
 - ①誓願式（4月）・誓願法要式（6月） ②身延山ルールブックの定着（通年）
 - ③生徒信条（六波羅蜜を毎日唱和する）
 - ④挨拶指導週間の実施（4月・9月・10月・1月・3月）
 - ⑤規律指導週間の実施（4月・9月・10月・1月・3月）

3. 進路指導

- (1)キャリア教育
 - ①進学ガイダンスの実施（4月） ②就職ガイダンスの実施（4月）
 - ③就労体験の実施（1学年対象）（4月） ④1日看護体験の実施（6月）
 - ⑤面接指導（3学年対象） ⑥進路希望調査の実施（年3回）（4・11・1月）
 - ⑦県立身延高等学校との合同就職ガイダンス及び面接練習（7月）
- (2)進路状況 29名

大 学	身延山大学	11名（仏教学科：6名 福祉学科：5名）
	大正大学	1名
専門学校		7名
就 職		10名

4. 生徒会活動

- (1)諸行事・部活動
 - ①新入生対面式（4月） ②新入生歓迎会（5月） ③体育祭（6月）
 - ④学園祭（11月） ⑤生徒総会（4月） ⑥生徒会役員選挙（12月）
 - ⑦身延山久遠寺献茶式（10月）
 - ⑧高等学校芸術文化祭総合開会式（手話部・茶道部）
 - ⑨高等学校芸術文化祭 各部門（JRC委員会・茶道部・雅楽部）
- (2)その他の活動
 - ①曙大豆の育成（6月） ②曙大豆を使った味噌造り（3月）
 - ③リーダー研修

5. その他教育活動

- (1)諸行事
 - ①新入生宿泊研修（5月） ②2学年ハワイ修学旅行（5月）
 - ③奥之院登詣（5月） ④新入生霊跡参拝（4月）身延山布教部
 - ⑤校内弁論大会（10月） ⑥百人一首大会（1月）
 - ⑦第3回身延町三校合同文化発表会（1月）
 - ⑧卒業生を送る会（2月） ⑨田富みかさ幼稚園交流（12月・2月）
 - ⑩東日本震災ボランティア活動（12月）3学年
 - ⑪三者面談（5月・7月）
- (2)身延山久遠寺法要出仕
 - ①御聖日 読誦会・御廟参（毎月13日）
 - ②三大会（釈尊降誕会・開闢会・釈尊涅槃会）

③四大法難会（伊豆法難会・松葉谷法難会・龍口法難会）

④九州行脚（11月）

(3) 部活動

①相撲部・関東大会・インターハイ出場 ②全国手話スピーチコンテスト出場

③全国高等学校芸術文化祭 茶道部出場（山梨代表） ④百人一首全国大会出場

6. 施設・設備

①西階段手すり設置（10月）

②地震予知警報器設置（山梨県実践的防災教育委託事業）

7. 同窓会・師親会

(1) 師親会

①師親会（PTA）役員会（5月）

②師親会（PTA）総会（5月）

③師親会（PTA）講演会（5月）

(2) 学園同窓会

①北海道支部同窓会 ②千葉県支部同窓会

③大阪支部同窓会

④九州支部同窓会 ⑤山梨県支部同窓会

8. 生徒募集活動

(1) 中学校訪問（山梨県・静岡県）

①学外協力委員に市川英昭先生を任用し、静岡県中学校を担当

②6月・12月実施

③身延中学校・久那土中学校 進路説明会

④生徒による出身中学校への訪問・広報（夏期休業中）

(2) 学校説明会

①毎月実施（6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月）

②中学校教員対象学校説明会の実施（10月11日）

(3) メディア広報

①ホームページの更新

②みのぶ誌への広告掲載

③日蓮宗新聞への広告掲載

(4) 平成25年度入試状況

受験者数：26名

合格者数：24名

入学者数：19名